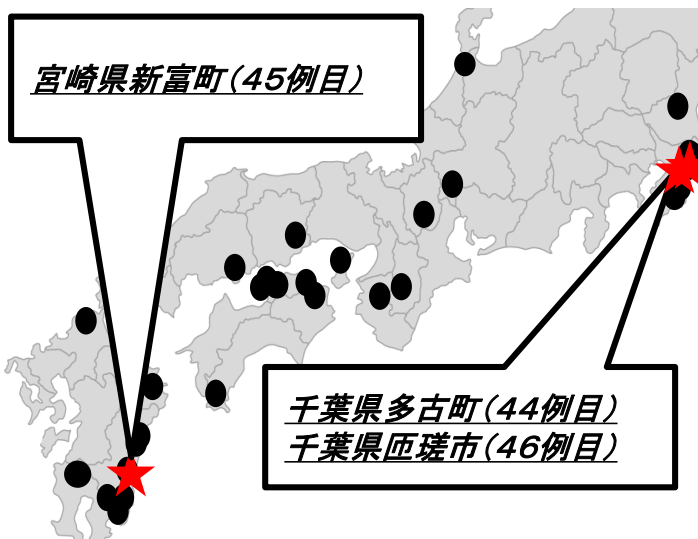


千葉県、宮崎県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認！（国内44～46例目）

2月7日、千葉県多古町及び宮崎県新富町、また、2月8日、千葉県匝瑳市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI H5亜型）の疑似患畜が確認されました。今シーズン国内44から46例目、千葉県では7、8例目、宮崎県では11例目の発生となります。引き続き野鳥・野生動物侵入防止や、石灰散布等による消毒などの発生予防対策の徹底、強化をしてください。

愛玩用の家きん飼育者のみなさまにおかれましても、消毒の励行、野鳥・野生動物侵入対策をお願いします。



千葉県

★44例目

- ・農場所在地 千葉県多古町
- ・飼養状況 採卵鶏 約115万羽

【経緯】

- ・2月6日、死亡鶏増加の通報を受け千葉県が立入検査を実施し、簡易検査で陽性を確認。
- ・2月7日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認。

★46例目

- ・農場所在地 千葉県匝瑳市
- ・飼養状況 採卵鶏 約25.6万羽

【経緯】

- ・2月7日、死亡鶏増加の通報を受け千葉県が立入検査を実施し、簡易検査で陽性を確認。
- ・2月8日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認

宮崎県

★45例目

- ・農場所在地 宮崎県新富町
- ・飼養状況 採卵鶏 約24万羽

【経緯】

- ・2月6日、死亡鶏増加の通報を受け宮崎県が立入検査を実施し、簡易検査で陽性を確認。
- ・2月7日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認。

▶ 次のチェックをお願いします！

- 家きん舎や防鳥ネットの破損、修繕
- 農場に入る車両の徹底消毒
- 家きん舎ごと専用長靴、作業服着用
- 家きん舎に入る人や物品の徹底消毒
- 踏込消毒槽は汚れたら即交換！

▶ 毎日、健康観察！ 異状を発見したら直ちに家保へ通報を！

農場にウイルスを持ち込まない！